

序　　議　　録

招集年月日		令和 7 年 1 月 6 日（月）						
開会時刻		午前 10 時 00 分		閉会時刻		午前 10 時 15 分		
開催場所		東棟 3 階 庁議室						
出席の状況（○出席者、代は代理出席）								
1	市長	○	2	副市長	○	3	教育長	○
4	総務部長	○	5	未来政策部長	○	6	財務部長	○
7	市民生活部長	○	8	健康福祉部長	○	9	産業部長	○
10	建設部長	○	11	建設部理事	○	12	教育部長	○
13	こども部長	○	14	議会事務局長	○	15	会計管理者	○
代理出席者								
職務のため出席した者		伊達総合支所長、梁川総合支所長、保原総合支所長、霊山総合支所長、月舘総合支所長、危機管理担当参事、健康対策担当参事、農業委員会事務局長、行政委員会事務局長、人事課長、秘書広報課長、デジタル変革課長、総合政策課長、財政課長、総務課長						
案件説明のため出席した者								
付 議 事 案 協 議 事 項		1.開会 2.市長あいさつ 3.議題 (1)令和 7 年伊達市議会定例会第 1 回臨時会議について 【総務部】 4.その他 (1)特別職主要業務予定、各部主要業務・行事予定（1 月上旬期） (2)その他 5.閉会						

会議の経過・結果

1. 開会

2. 市長あいさつ

長い休みが終わり、今日から一週間まずはしっかり頑張っていきたい。

仕事始めの式でも述べた「挑戦」について、挑戦を支えるのがチーム力だと思っている。正月に放送された箱根駅伝では、今年もいろいろなドラマがあった。駅伝は単純に個人のタイムの合計ではない。あとに仲間がいることで思い切ったことができるのが駅伝だと思う。市の仕事も同様で、今までと同じ既成の仕事をしているだけでは前に進んでいかない。伊達市のために挑戦し、失敗してもチーム力でカバーしていくことが重要である。管理職の皆さんは、職員が挑戦しやすい組織になるよう、コミュニケーションを大切に、相談できる体制を築いてほしい。頑張りたいが相談できずに困っている職員がいたら、声掛けをして方向性を示すことが大切である。また、挑戦するのは職員ばかりではない。挑戦する人を応援することも重要だと思っている。今までやってきたことばかりではなく、新たにやりたいと考えている市民や事業を応援する体制にしていく必要がある。

最後になるが、何はなくとも健康が大事で、健康以上のものは何もないと思う。今年一年健康で皆さんと一緒に頑張っていきたい。

3. 議題

(1) 令和7年伊達市議会定例会第1回臨時会議について

総務部長が資料に基づき説明した。

4. その他

(1) 特別職主要業務予定、各部主要業務・行事予定（1月上半期）

(2) その他

5. 閉会